

件名：2013年JAF全日本ラリー選手権第5戦 モントレー2013 in 群馬の開催について

1 趣 旨 全日本ラリー選手権が昨年9年ぶりに群馬で開催され、「モントレー2012 in 渋川」として復活しました。昨年は、伊香保温泉とタイアップしたことも話題となり、2日間で2万人もの観客動員を数えました。

今回は、トヨタ車だけによるラリーイベント「TRD ラリーチャレンジ」も同時開催され、総勢100台ものラリーカーが渋川に結集します。

昨年と同様、県内JAF加盟チームであるチームアルパイン群馬の主催のもと、開催地となる渋川市及び地元関係団体の後援により全国規模の大会を盛り上げます。また、伊香保温泉を核としたスポーツツーリズムの推進を図り、地域経済の活性化に繋がります。

2 事業概要

- (1) 大会名 2013年JAF全日本ラリー選手権第5戦モントレー2013 in 群馬
(2) 期 日 平成25年7月26日(金)～28日(日)
※ただし、競技及びイベントは27日(土)・28日(日)
(3) 参加車両 全国から約100台予定 (TRD ラリーチャレンジを含む)
(4) 大会関係者 約600人
(5) メーン会場 渋川市総合公園 (大会本部、サービスパーク、ステージイベント、物産販売・模擬店、ヒストリックカー展示等)
(6) コース 【ギャラリーステージ (観覧可能)】
渋川市総合公園内・群馬サイクルスポーツセンター
【スペシャルステージ (観覧不可)】
渋川市内の林道、他近隣町村の林道 (約85km)
(7) 観戦料 無料

3 主催 チームアルパイン群馬 (県内JAF (日本自動車連盟) 加盟)
後援 渋川市、渋川伊香保温泉観光協会、伊香保温泉旅館協同組合、
渋川青年会議所 ほか

4 その他 別添チラシ参照
公式ホームページ <http://www.montre.jp/>



○ラリーとは

1台ずつ1分間隔で指定されたコースを指定通り走ることが求められる自動車の競技です。スタートしたラリー車は、山間部に設定された何カ所かの特設コースまで、交通ルールを守りながら一般道路を移動したあと、1台ずつタイムを競います。この特設コースのことをSS (スペシャルステージ) と言います。SSでは、正確な計測装置で0.1秒単位までの走行タイムを計測します。ラリーの成績は、全てのSSを早く走ったチームから順に上位となります。

ラリーは、運転するドライバーのほか、道先案内人のコ・ドライバーが1人同乗するチーム競技です。コ・ドライバーは、コースの案内のほか、SSではペースノートと言われるノートに書き留めたコースの情報を、ヘルメットに内蔵されたインターコムと言われる通話装置を使ってドライバーに伝えます。ドライバーは、コ・ドライバーの指示があるからこそ、先が見えないコーナーを全開で攻められます。さらにラリーは、サーキットでのレースと違って1台ずつ走るので、見えないライバルと戦わなければいけないところが、最も頭脳的なモータースポーツと言われるゆえんです。

SSでは、選手は真剣勝負ですが、リエゾンと言われる一般走行区間では、リラックスモードなので、沿道から手を振って声援を送ると必ず手を振り返して応えてくれます。